

館山

会議所だより

会議所は企業の要、地域の灯

2024 9

会員数 912 名

令和6年9月1日現在

●昭和51年7月10日 第3種郵便物認可 ●令和6年9月10日発行 (毎月1回10日発行) 第680号 ●発行所/館山商工会議所 ●編集発行責任者/専務理事 上野 学 ●〒294-0047 千葉県館山市八幡 821 ●TEL0470-22-8330 FAX0470-23-4011 ●印刷所/株式会社 集賢舎 ●定価 1部 20円 (購読料は会費に含まれています)



館山商工会議所 HP

▲第60回館山湾花火大会

◇第60回館山湾花火大会

～約5000発を打上げ! 5万人の観客で盛況裡に開催～

◇潮流を読む

「忘れがちな公的年金制度の特性」

◇中小企業のセキュリティ対策

「相談事例参考に対策見直しを」

◇トレンド通信

「20代の価値観や節約志向を理解しよう」

◇クラウドな話 「鉄道車両の譲渡の深い意味」

◇青年部の窓 「花火とフラメンコ2024」

◇専門家による経営相談窓口のご案内

◇職場のかんたんメンタルヘルス 「Z世代の指導法」

◇八幡祭礼に伴う交通規制図

無担保、無保証人、低利子で融資

～マル経融資制度～

利子補給(1.0%)制度が利用できます!

マル経融資制度は、小規模事業者の皆様の経営改善に必要な事業資金を館山商工会議所の推薦により「(株)日本政策金融公庫」から借りられる国の制度です。

担保、保証人	不 要
貸付限度額	2,000万円
返済期間	10年以内(*運転資金は7年以内)
利 率	年 1.45% (令和6年9月1日現在)
融 資 対 象	従業員(家族従事者、パート、法人の役員除く)が商業・サービス業は5名以下、製造業・その他は20名以下の小規模事業者

※ご利用の際には各種要件がございますのでお問い合わせください。☎ 22 - 8330

約5千発を打上げ！ 第60回 館山湾花火大会 5万人の観客で盛況裡に開催



〜皆様のご協力ありがとうございました〜

夏の館山を彩る一大行事として、市民はもとより多くの観光客からも絶大な人気を誇る恒例の『館山湾花火大会』が8月8日に開催された。天候にも恵まれ、おかげさまで約5万人の観客で盛況裡に幕を閉じました。

地域経済の活性化や、地域住民への日頃の感謝を目的に開催された本年度の花火大会は、会員の皆様を中心とした御協賛者の絶大なるご支援により、約5,000発の花火を打上めました。

また本年は、恒例となっている那古里山クラブによる「電光ひかり大文字」を「南総里見八犬伝」ゆかりの地であることに因んで、「犬文字」として点灯していただいた他、海岸特設ステージでは「花火とフラメンコ」も披露され、豪華絢爛な水中花火や打上花火との共演に会場を埋め尽くした観客から惜しみない拍手が送られました。

あらためまして、ご協賛をいただきました皆様、並びに大会開催にご協力いただきました関係機関の皆様にご挨拶申し上げます。

法律・税務・商工相談

■法 律 千葉県産業振興センター

■税 務 葛西 博 先生
川名 敏昭 先生

■商標 特許 神崎 正浩 先生

ご相談のときは事前にご連絡下さい。



会議所窓口相談

商工相談
金融相談

毎週水曜日

(電話相談随時
お気軽にご連絡下さい)

日本政策金融公庫
特別金融相談日

毎月第3金曜日

(事前にご連絡下さい)

潮流を讀む

「忘れがちな公的年金制度の特性」

最近、老後資金の確保がメディアで取り上げられる機会が増えている。その背景には、まず「2025年問題」がある。

これは現在の人口の世代別のボリューム層である「団塊の世代」（1947年～49年生まれの世代）が、2025年に全て後期高齢者になることを指す。さらに、次のボリューム層である「団塊ジュニア世代」（1971年～74年生まれの世代）も5代となり、老後の生活の準備を意識する年齢となる

ことが挙げられる。「令和5年



版厚生労働白書によれば、2025年には、15～64歳の生産年齢人口7310万人に対して、65歳以上の高齢人口は3653万人と推計されている。高齢者（65歳は厚生年金受給開始年齢）の生産年齢人口に対する比率は50%となり、15～64歳人口の2人に対して1人の高齢者となる。

特にメディアで注目されてきているのが、公的年金の支給額の見直しである。7月3日に厚生労働大臣の諮問機関は「将来の公的年金の財政見直し」（財政検証「注1」を公表した「注2」。この財政検証では、「所得代替率」という「現役男子の平均手取り収入額に対する年金額の比率」によって表される「公的年金の給付水準を示す指標」が用いられている。この指標が、次の財政検証（29年実施予定）までに50%を下回ると見込まれるか否かが重要な検証結果となる。下回れば、「給付水準調整の終了その他の措置を講ずるとともに、給付及び負担の在り方について検討を行い、所要の措置を講ずる」としている。24年度の所

得代替率は61・2%（注3）と算出された。



は、将来の社会・経済の状況に関する一定の諸前提として、「人口の前提」「労働力の前提」「経済の前提」が置かれ、複数のケースが設定されている。一部の有識者からは、現在検討中の政策も含めて政府の推進している政策による三つの前提の実現可能性（例えば、現時点の水準とは乖離（かいり）が大きい出生率、経済成長率）と、今回の所得代替率の水準で十分な老後資金といえるかということなどに対して懸念が示されてきている。

そのような懸念にも一理あるが、そもそも公的年金制度の仕組みは、働き手から高齢の親への「仕送り」を社会化したものと「忘れないであらう。つ

まり「仕送り」とは、現役世代が納めた保険料をその時々の高齢者の年金給付に充てる仕組み（賦課方式）のことである。このため、将来世代の負担する保険料水準が高くなり過ぎないように配慮しなければならぬことには留意する必要がある。

加えて、公的年金は「老後生活の基本を支える役割」を担っているという特性も認識しておく必要があるだろう。「基本を支える」以上の部分については、「老後生活の多様な希望やニーズに定める役割」を担う私的年金として企業年金（確定拠出および確定給付年金）と個人年金（iDeCo）が用意されている。さらに、24年1月からはNISA（少額投資非課税制度）の新制度が導入され、個人個人の多様な目的に合わせて自助努力がしやすい資産形成の制度が拡充されている。

政府は引き続き、所得代替率を維持する政策を押し進めていく必要があるものの、公的年金の特性を踏まえると、今回の見直しは老後生活の基本を支える資金の目安と捉える方が健全な見方と思われるが、いかがであらうか。

（7月19日執筆）

「注1」国民年金（全国国民共通

の給付である基礎年金）および厚生年金（サラリーマンを対象とした報酬額に比例した給付）の財政の現況および見直し。

「注2」令和6（2024）年財政検証結果の概要」を指す。年金制度の改正を議論する社会保障審議会の年金部会（第16回）において公表された。財政検証は、厚生年金保険法および国民年金法の規定によるものであり、04年の年金制度改正以来実施されてきて今回で5回目。少なくとも5年ごとに実施されている。

「注3」（夫婦2人の基礎年金13・4万円＋夫の厚生年金9・2万円）÷（現役男子の平均手取り37・0万円）で算出。

株式会社大和総研 金融調査部
主席研究員内野 逸勢



中小企業のセキュリティ対策

相談事例参考に対策見直しを

問い合わせは

前年より約16%増

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）は、一般的な情報セキュリティに関する技術的な相談窓口「情報セキュリティ安心相談窓口」を運用している。2024年第2四半期（4～6月）の相談対応件数は3757件、前年同四半期比では約16.5%増となっている。今四半期に相談窓口へ寄せられた相談事例を紹介する。

【相談事例1】

ウェブサイトの改ざん

（相談内容）

当組織のドメイン名のURLで他のECサイトに接続されるケースが発生している。原因は特定していないが、CMS（コンテンツマネジメントシステム）で使用しているプラグイン（アプリケーションの機能を拡張するソフトウェア）に問題があったと考える。

FTP（通信規格）についても確認と更新をする。

- ・ウェブサイトやCMSの管理者パスワードの変更と、不審なアカウントが追加されていないかを確認する。
- ・サイト内に不審なファイルが設置されていないかを確認する。
- ・サイトを再構築。

CMSの更新、サイトのページなどの再構築、Google Search Console（グーグル検索の分析ツール）でキャッシュされたURLを消去したが、検索したときに別のサイトのデスクリプション（要約文）が表示される。

（回答）

ウェブサイトの再構築をしてもすぐに改ざんされることから、脆弱（ぜいじやく）性が悪用されているか、バックドア（侵入口）が設置されている、または認証情報が知られていると考えられ、詳細を調査し、再発防止を行う必要がある。

- ・サーバーのアクセスログやログイン履歴、CMSのログイン履歴などを確認する。
- ・CMSおよびプラグインやテーマ（レイアウトのテンプレート）の脆弱性確認と更新をする。
- ・ウェブサイトを構成するウェブサーバー、スクリプト実行環境、保守アクセス用のSSH／

機械的投稿にも注意を

【相談事例2】

問い合わせフォームへのスパム投稿

（相談内容）

運営しているウェブサイトの問い合わせフォームに断続的に不審な問い合わせが届いており対応に苦慮している。入力項目として設けている氏名や電話番号やメールアドレスには、

当組織の公開情報などが入力されており、問い合わせ内容は意味不明なものである。この不審な問い合わせは、当組織だけではなく関連する事業者の問い合わせフォームにも届いていると連絡が入っている。

（回答）

フォームの送信ボタンをクリックするだけで、フォームの内容がサーバーで送信され処理されてしまう場合、機械的なアクセスで問い合わせを送信することが可能となる。フォームに「CAPTCHA（キャプチャ）認証」を設置することによって機械的な投稿を制限することができる。しかし、人が行っている場合、CAPTCHA認証は限定的になる。

ウェブサーバーのアクセスログにアクセス元のIPアドレスが残るので、これに規則性がないか確認し、本来の問い合わせフォームを使う必要がないIPアドレスから連続して投稿が行われている場合、当該IPアドレスをブロックすることなどが考えられる。例として、海外のIPア

ドレスをブロックする。ただし、誤ってブロックすると、本来の問い合わせが届かなくなる可能性がある。また、フォームへCMSやウェブサーバーへの攻撃となる文字列が送信されていないか確認する。

相談事例を参考に、自社の対策の整備・見直しを進めてほしい。

独立行政法人
情報処理推進機構・江島将和



「情報セキュリティ安心相談窓口」についてはこちら





「20代の価値観や節約志向を理解しよう」

先日、雑貨店をいくつか経営する友人に「最近の若い人はどこにお金を使っているんでしょう？」と聞かれたので、いろいろと調べてみました。日々20歳前後の若者と接している大学教員の友人は、「とにかく節約志向が強い」と話していました。S.M.B.Cコンシューマーファインダンスが今年1月に発表した「20代の金銭感覚についての意識調査2024」を見ると、金銭感覚を通じた若者の価値観

や人生観が垣間見えます。そんな中で、私が特に興味を持ったのは、結婚や出産・子育て、持ち家と収入の関係でした。これまで、過去のさまざまな調査から結婚や出産・子育てを妨げている要因は「お金がないこと」だと認識していましたが、しかし今回の調査で、結婚について「年収がどんなに多くても、したいと思えない」と答えた人が21・8%もいました。出産・子育てについて同様に答えた人は24・3%で、ともに約1年前の前回調査に比べ4ポイント以上と大きく増加傾向にあります。

この二つの設問に共通するのは、単純に収入が多ければ、少なければいけないという傾向ではないことです。年収の少ない方から「500万円あれば」の選択肢までは年収が増えるにつれて「したい」という人が増えますが、それ以上になると結婚や出産・子育てをしたい人の割合は必ずしも増えませんが、また、年収がどんなに少な

くても結婚したいと考える人は14・5%います。同様に出産・子育てについては8・7%で、前回調査に比べ減少傾向です。住宅についても、「年収500万円あれば」が購入意向として多く、年収がいくらか多くても購入したくないと回答した人が2割以上います。20代にとっ



る程度以上の人はむしろ足かせに感じる傾向があるといえるかもしれません。一方、同じ調査で「人生を楽しむために一番大切にしたいと思うもの」という設問に対して全体で「家族」が12・2%で1位、以下「趣味」(11・0%)や「恋人・パートナー」(10・1%)と続きます。近い人との関係を大切にしていることがうかがえます。先の傾向と合わせる上、その上で、あまり形にはこだわらないということになるでしょうか。

この調査全体を通じて強く感じるのは、若い世代の将来への不安と強い節約志向です。「老後が不安」と感じる人は73・5%とほぼ4人に3人。節約のために「外食を控える」は約3割、交通費を節約する人も約3割います。20代はこの先10年、20年と消費の中心を担う世代です。若いころに感じたお金への苦労と不安とともに生きていきま

す。商品やサービスを企画・提供する人は、自分の世代との感覚のギャップを常に意識する必要があります。日経BP総合研究所 上席研究員 渡辺 和博



食のまち「たてやま」をネットワークする
2024年新規オープン

THE SHINRA の新ブランド誕生 五感で奏でる美味なる季

VILLA SHINRA BY THE SEA

百年古民家 Auberge 季の音 TOKI NO NE

株式会社こがね HANASHIBUKI RESORT GROUP
館山市塩見 233-4 TEL 0470-29-0236

南房総の土・水・空が育てた拘りのブランド牛

里見伏姫牛®

自社工場製の安全・安心な飼料を与え、大切に育てたブランド牛です。ステーキ、ハンバーグ、焼肉、コロッケ等に適しています。

農地所有資格法人 株式会社スノー・フィード・サービス

南房総市千倉町川戸 1181 番地 / TEL 0470-22-3255

気象予報士 × 税理士 藤富郷の

クラウドな話

「鉄道車両の譲渡の深い意味」



「ノーサイド」の精神は、ラグビーなどスポーツの世界だけのものではないようです。今年5月、鉄道業界でもノーサイドといえるような出来事がありました。それは「小田急電鉄から西武鉄道への車両の譲渡」です。両社はともに大手私鉄で、小田急電鉄は東京から神奈川県西部、西武鉄道は東京から埼玉県西部を拠点としています。沿線は重なっていないものの、両社

は戦後早々、箱根での交通と観光の主導権を巡り、戦いを繰り返して来ました。訴訟もあり、時には運輸大臣を巻き込むほどの激しい争いが20年以上も続いたため、「箱根山戦争」とも呼ばれています。この戦いは1968年に終結し、その後は共存関係になりましたが、本格的に業務提携を行ったのは2003年のこと。騒動が始まってから実に半世紀以上もたっていたのです。その両社が先日行った鉄道車両の譲渡は、まさに本業の鉄道事業での協力で、箱根山戦争の本当の終結ではないかといわれています。「戦いが終わった後は、互いの健闘をたたえ和解する」ノーサイドの精神そのものではないでしょうか。

今回のような大手私鉄同士の車両譲渡は非常に珍しく、約50年ぶりのことです。大手は資金力があるため、自社の路線特性やイメージ戦略に合わせてオリ



ジナル車両をつくることができます。それが沿線の雰囲気を出してきました。ひととき強いブランドになっていている例は、関西で上品なイメージを持つ阪急電鉄で、マルーンカラー（茶系）に塗られた車両が人気を博しています。西武鉄道も長らく黄色い車両の電車をつくってきましたが、比較的古いため、省エネを指す上では課題がありました。そこで今回のように、他社から中古車両を購入することに踏み切ったのです。新車を開発するよりコストが削減でき、SDGsへの貢献や環境負荷の低減にもつなげられるメリットがあります。最近では複数の路線をまたぐ大規模な直通運転が行われるようになり、他社



の車両が路線を走ることが多くなっていきますので、昔ほど独自車両で沿線のイメージをつくる必要はないのかもしれない。小田急電鉄から西武鉄道への車両輸送では、沿線に多くのファンが詰め掛け、移送の様子を撮影していました。小田急の車両が西武の車両につながれて走り、まるで手を取り合っているかのような象徴的なシーンでした。今回の大手私鉄同士の協力は、相手を認め合う姿勢を改めて考えさせられる出来事です。ノーサイドの精神が軽視されがちな昨今、手を取り合うことの大切さを心に留めておきたいですね。

気象予報士兼税理士 藤富郷

ドバっとたっぷりあんがのってる! 甘すぎず、とてもおいしいです!
毎日がんばってくれているスタッフへ
おだんごの差し入れ
でもいかがですか?
粒あんだんご ずんだだんご スイートポテつだんご
ピーナツだんご 宮醤油と千葉のりの焼きだんご
みたらしだんご その他全15種 + 季節限定メニュー数種
申前にお電話で注文いただけますとお待たせせずにお渡してきます!
おいしいお茶とだんごの店 館山市館山236 錦山城 城西公園内
里見茶屋 年中無休 / 9時~19時 里見茶屋 | 焼物 0470-29-5100

SHUNSHA
株式会社 集賛舎
館山本社・館山工場
館山市山本226 〒294-0014
TEL.0470-22-2277
FAX.0470-23-2278
千葉支社(経営本部)
千葉市中央区生実町2498-8 〒260-0813
TEL.043-300-8661
FAX.043-300-8665
お気軽にお問合せください

充実した設備と細かいサービス
大型カラー印刷機完備!!
○チラシ・パンフレット印刷
○オンデマンド印刷
データ入稿~印刷~製本
○記念誌・自分史・郷土史
写真集・自費出版 etc...

青年部の窓【事業報告】

8月8日、“花火とフラメンコ 2024”事業を盛大に執り行うことができました！

関東を中心に9大学90名あまりの #flespon (全国学生フラメンコ連盟) メンバー、OBOGの皆さまがお越しくださいました！

会場では即興で「ハレオ(掛け声)口座」も実施！来場者の皆さんも例年よりお楽しみいただけましたようです。ご支援ご協力を賜りました関係者の皆様、会場へお越しくださった皆様へ改めて感謝いたします。



〈専門家による経営相談窓口のご案内〉

当所では、新型コロナウイルス感染症等の影響や最低賃金引上げ、デジタル化、インボイス制度導入、エネルギーその他の物価高騰等の対応といった事業環境変化による影響を受ける中小・小規模事業者からの経営相談や各種申請サポート対応等を行うため、専門家による経営相談窓口を開設いたします。

相談窓口は事前予約制・先着順となっております。予約なしでのご相談はお受けできませんので、あらかじめご了承ください。

【相談内容】

- ①インボイス(資格請求書等保存方式) 制度導入に向けた対応、各種支援策等に関するもの、電子帳簿保存法に関するもの
- ②エネルギーその他の物価高騰への対策、各種支援策等に関するもの
- ③円安その他の物価高騰への対策、各種支援策等に関するもの
- ④コロナ禍からの再起に向けた経営力強化等に資する対策等
- ⑤賃上げ等に関するもの
- ⑥各種補助金制度支援策に関するもの(周知申請サポート)
- ⑦デジタル化(IT、設備投資等)に関するもの
- ⑧その他の事業環境変化に対応するための経営力強化等に資する対策等および各種支援策に関するもの

【相談日】 応相談

【会場】 館山商工会議所

【相談時間】 1事業所あたり2時間以内

【申し込み方法】 事前予約制・先着順

【お問合せ】 22・8330 (館山商工会議所)

※補助金に関するご相談は、事業者様が作成を終えた事業計画書に対し、公募要領等を確認しながらアドバイスを差し上げます。

※ご相談内容によっては、他の支援機関をご紹介する場合がございます。



「Z世代の指導法」

Z世代という言葉を目にする方も多いと思います。年齢は明確に定義されていませんが、「1990年半年から2010年代生まれの世代」を指すことが一般的で、職場にいる30歳くらいまでの若手がこれに該当します。

この年代の特徴はいくつかあると思いますが、職場で問題になるのは「Z世代に対する叱り方や指導方法」ではないでしょうか。該当の年代は学校や



家庭で強く怒られたり、何かを強いられたりするというようなことには慣れていません。それ故に業務上のミスなどどのようなことに注意したらよいか分からないという相談をよく受けます。実際にこの年代の子を持つ管理者も少なくありませんが、自分の子どもに対して「叱る」という経験があまりないという人も多く、強く伝えることで必要以上にへこませてしまうのではと危惧したり、さらには離職につながっては大変だと、言いたいことを言えなかったりするというところもあるようです。

しかし、危険を伴う業務や作業をする場面では、仕事上伝えなければならぬことを躊躇(ちゆうちゆう)する必要はありません。ダメなものはダメと伝えることが大切です。その場合でも、やみくもに注意するのではなく、なぜダメなのかという理由を具体的に説明する

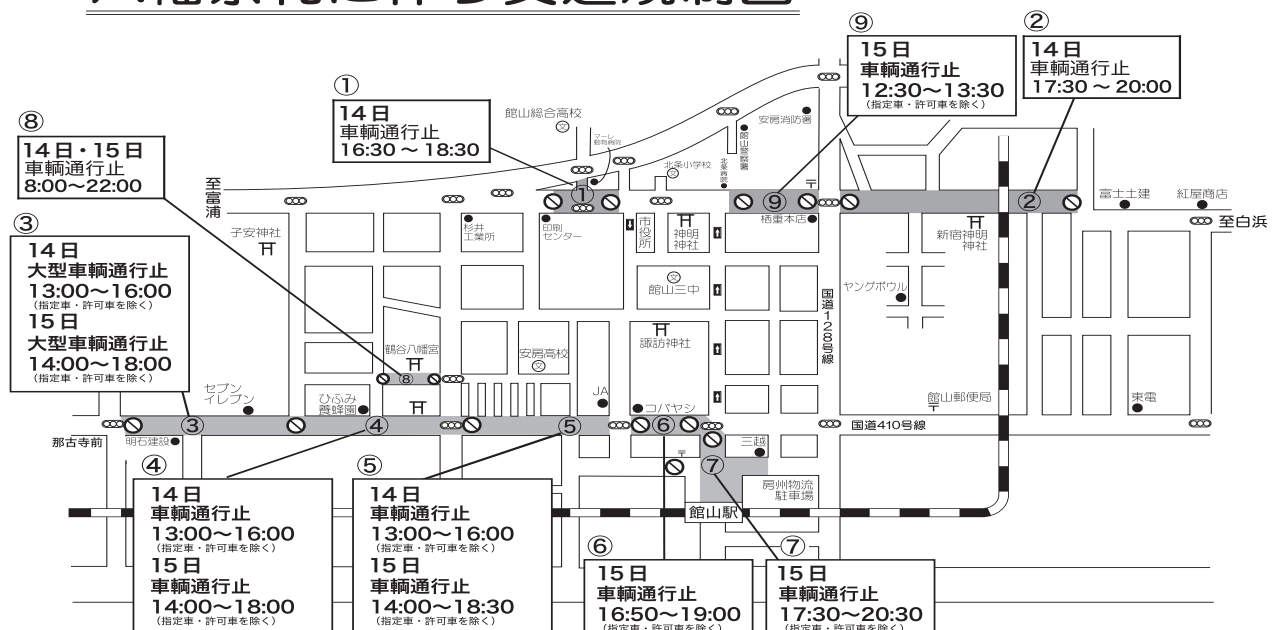
ことが重要です。「常識だから」「そう決まっている」などという理由では、単なる嫌がらせと捉えられてしまっても仕方ありません。また、取引先とのやりとりで、こちらの都合だけでなく、相手の都合で急に方針が変わることもあります。そんな折は自分にも余裕がないため、なぜ変更になったのかと問われたときに「あれこれ言わずに」と相手をけん制してしまいがちです。指示の変更はあり得ることなので、明確な理由をひと言添えることが大切です。

実際に、若い世代からの声を聞くと「もっと指摘してほしい」「ダメなら注意してほしい」という、成長につながる声掛けを欲していることを感じます。遠慮して言わないと部下は「成長が見込めない」と思われている」「期待されていない」「ここでは成長できない」とネガティブに捉えてしまうのです。

言うべきことは、はっきりと具体的な理由を明示することで、こちらの意向や真意を受け取ってもらいやすくなります。ぜひ、遠慮せずに言いたいことを伝えていきましょう。

日本メンタルアップ支援機構
代表理事 大野 萌子

八幡祭礼に伴う交通規制図



※関係機関と協議中につき変更になる場合があります。ご了承ください。